

A whimsical night scene. In the upper left, a large, bright yellow moon hangs in a dark blue sky filled with stars and shooting stars. Below the moon, a castle with red-roofed towers sits atop a hill. In the foreground, a village with houses of various roof colors (red, blue, grey) is visible. A winding path leads from the village towards the castle. In the bottom right corner, a small, round, purple creature with a green tuft on its head is looking up at the sky. The entire scene is framed by a thin blue border.

みらぽんの大冒険

©未来くる実行委員会

みらぽんの大冒険



未来くる星には
たくさん*の*いきものがいます

ふうわとしたいきもの
みらぼんも
未来くる星にすんでいます



ここにいるのはみらぼん

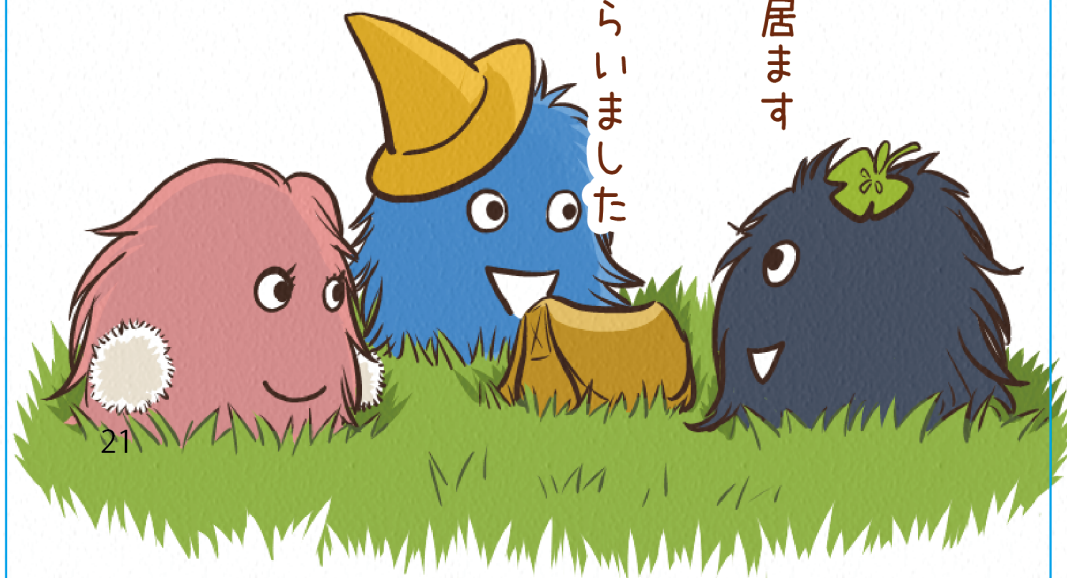
みらぼんはおとなになるために
旅に出る決まりがあります

今日もまた旅に出るみらぼんが居ます

名前は『ピタ』

お兄さんお姉さんから

旅のおきてを書いたカードをもらいました



- 1 笑顔でいること
- 2 勇気や希望を持つこと
- 3 感謝を忘れないこと

楽しいことはみなに分けてあげてね！

ピタは旅のおきてのカードを
大事にしまい
長い旅に出ました



テクテクテクテク…
コロコロコロコロ…
ぽよよん！
ぽん！ぽん！
ふわふわふわわん♪



するととつぜん強い風がふいて
ピタは不思議な
動くきのこがいる森に降りました

うぐくきのこたちは
ピタを見て小さな声で
「こわい」「きもちわるい」
と言っていました
ピタもうぐくきのこを
はじめて見たので
とてもびっくりしました

ピタは旅のおきてを思い出しました
ピタは笑顔でいればいいのだと思い
笑ってみました

ピタが笑顔になると
きのこたちも笑顔になりました

みなでにこにこしていると
大きなきのこのお家から
マダムのようなきのこが出てきました

ピタはマダムのようなきのこのたくさん質問があったけれどがまんしました

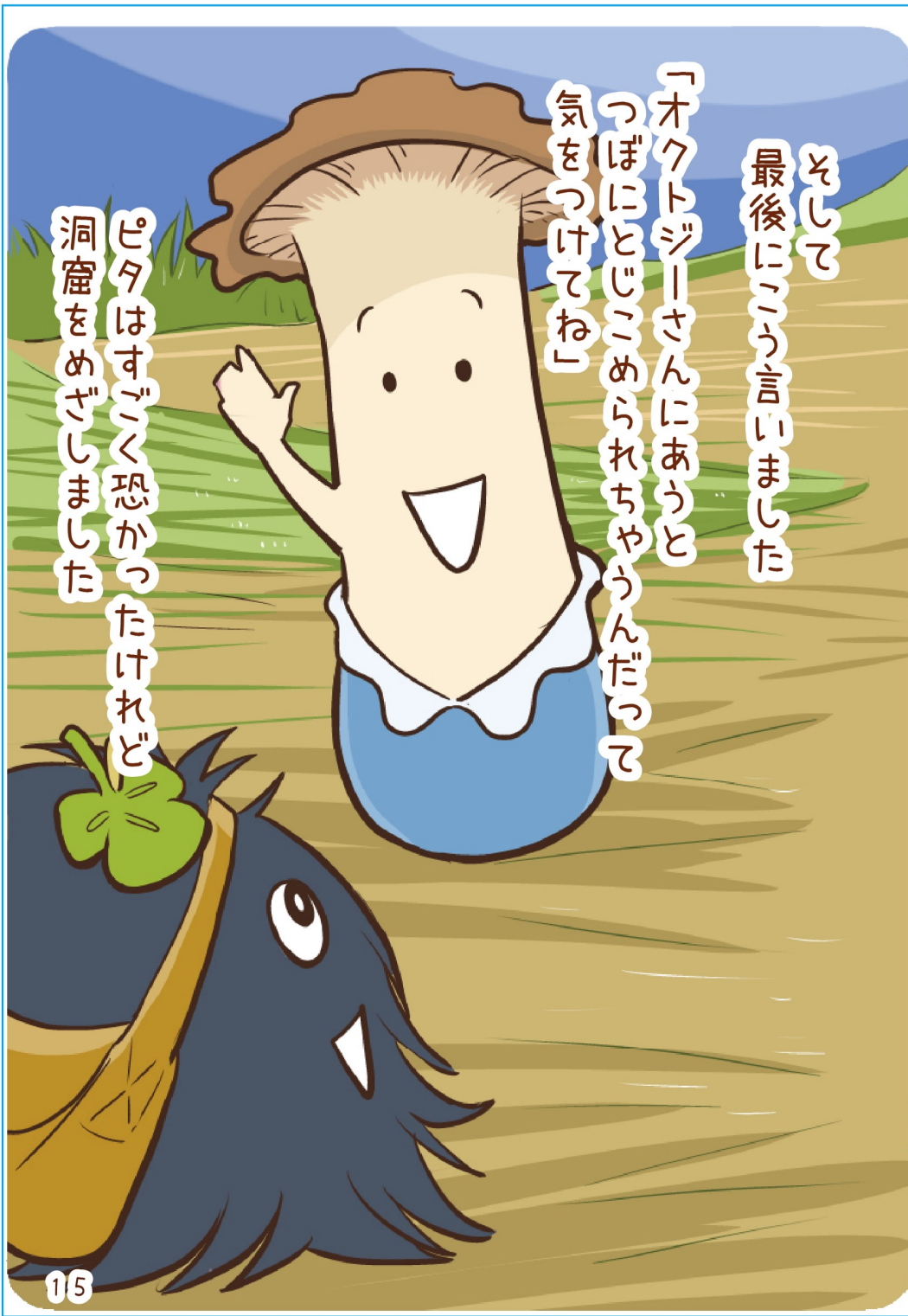
そのきのこはマドンという名前ですきのこの村の村長です



マドンはピタに謎のパウダーを渡してこう言いました

「地図の洞窟にオクトジーさんがいるからこのパウダーを届けてもらえるかしら？よろしくねピタちゃん！」
そう言って帰って行きました





山をこえて
谷をこえて
湖をこえて

テクテクテクテク…
コロコロコロコロ…
ポポンポン♪
ぴびよ~~~~ん！

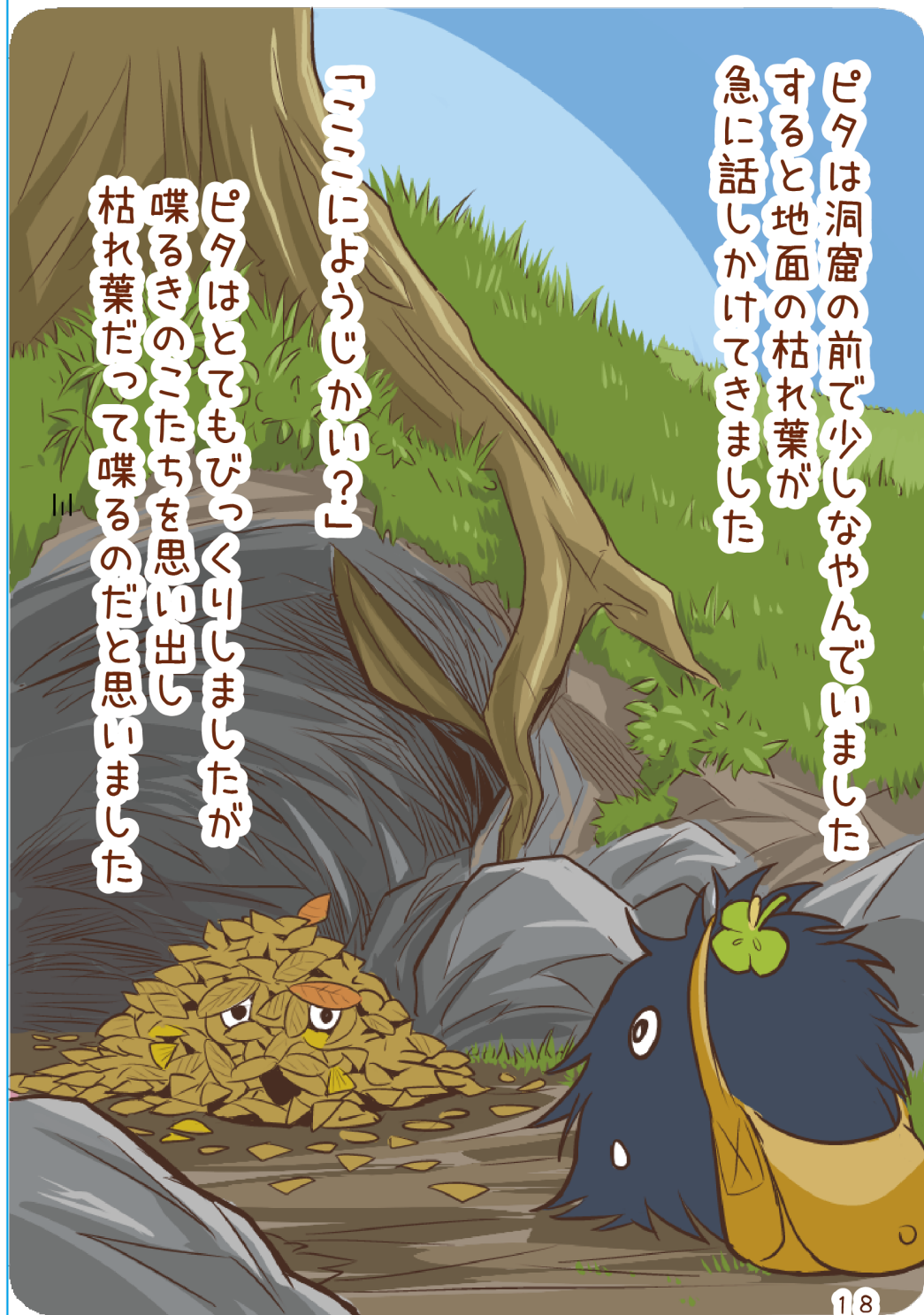
夜になり朝がきて
昼がきてまた夜がきて
なんにちも歩いて

ついに洞窟につきました

ピタは洞窟の前で少しなやんでいました
すると地面の枯れ葉が
急に話しかけてきました

「なんにようじかい？」

ピタはとてもびっくりしましたが
喋るきのこたちを思い出し
枯れ葉だって喋るのだと思いました



ピタは枯れ葉に洞窟の中の
オクトジーさんにパウダーを
届けにきたことや
オクトジーさんにあうと
閉じ込められるといううわさを
聞いたことなどを話し
行くのをなやんでいると
相談しました

すると枯れ葉はこう教えてくれました
「みな知らないものは
こわかったり気になるから
すぐうわさをするんだよ
私はオクトジーさんになんども
あっているけどとてもやさしいよ
自分の目でかくにんしておいで」
枯れ葉はそういって去っていきました



ピタは少し考えたあと
旅のおきてを思い出しながら
洞窟に入りました

ゴーンゴーン
カンカンカン！
洞窟には不思議な音がひびいています

奥まで行くと
ながい足のいきものがいました
オクトジーさんです

ピタはオクトジーさんに
きのこの村にいつてきたことや
マドンからパウダーを
あずかってきたことを話しました

オクトジーさんはうんうんと
やさしく話を聞いてくれ
ピタにジュースをくれました
そして少しお話しをしてくれました

「ここではずっと昔から
たくさんのおきものが
うまれてきたんじゃないよ

なかには私の思いどおりに
できないものもあったが
それはそれですばらしかった

すべてが思いどおりなんて
つまらないものじゃないよ」

オクトジーさんは言いました
ピタには少しむずかしいお話しでした



ピタはオクトジーさんにもらった
ジュースをひと口飲みました

するとからだじゅうの毛が
ぞわぞわとさかだつほど
不思議な味のジュースで
とてもびっくりしましたが
せっかくもらったので
おいしいと少しうそをつきました

オクトジーさんはうわさとはちがい
とてもやさしいおじいさんでした



ジュースを飲みおわると
オクトジーさんはピタに
持ってきたパウダーを
彫刻にふりかけるように言いました

『すてきな未来がきますように』
と願ってパウダーをかけると
彫刻にいのちがうまれると
オクトジーさんは言いました
ピタは少し恐かったけれど
勇気を出して願いを込め
彫刻にパウダーをかけました





するとまぶしく光ったあと
彫刻は動き出しました

そしてうれしそうにピタに
「プピルキュ♪」
と言いました

オクトジーさんとピタはその彫刻に
『ノコ』という名前をつけました



オクトジーさんはノコも一緒に
旅に連れて行ってほしいと言うので
ピタはノコと一緒に
旅をすることにしました

洞窟を出るときオクトジーさんは
次に行く場所の地図と
おみやげに不思議な味のジュースを
くれました

ピタとノコはオクトジーさんにお別れのあいさつをして洞窟を出ました
ノコは少しさびしうでした

ピタとノコは
長い旅に出ました

ノコはまだうまれたばかりなので
いろいろなものに
びっくりしたりよろこんだりしていました

山をこえ谷をこえ湖をぬけ
夜がきて朝がきてまた夜がきて
ピタはノコをおんぶして
進むこともありました

なんにちも旅をつづけたある日
大きなお城が見えました
やっと地図の場所についたのです

そこはとても明るい街でした

丘をのぼると

とてもきれいな街がひろがっていました

ピタもノコもうれしくなりました



ピタとノコが
のんびり景色を見ていると
うしろから大きな大きな身体の
みらぼんが出てきました

名前は『ジョー』

ずっとここで暮らしているそうです
ジョーがお家に招待してくれたので
ピタとノコは
ジョーのお家に行きました



とても大きな大きなジョーですが
すごく活発な性格のようで

ジョーはたくさんのおもちゃを出したり
部屋中を走りまわっていました



ピタはそんなに散らかしたら
怒られてしまうと思い
少しドキドキしました

夕方になるとジョーの
おばあさんが帰ってきました



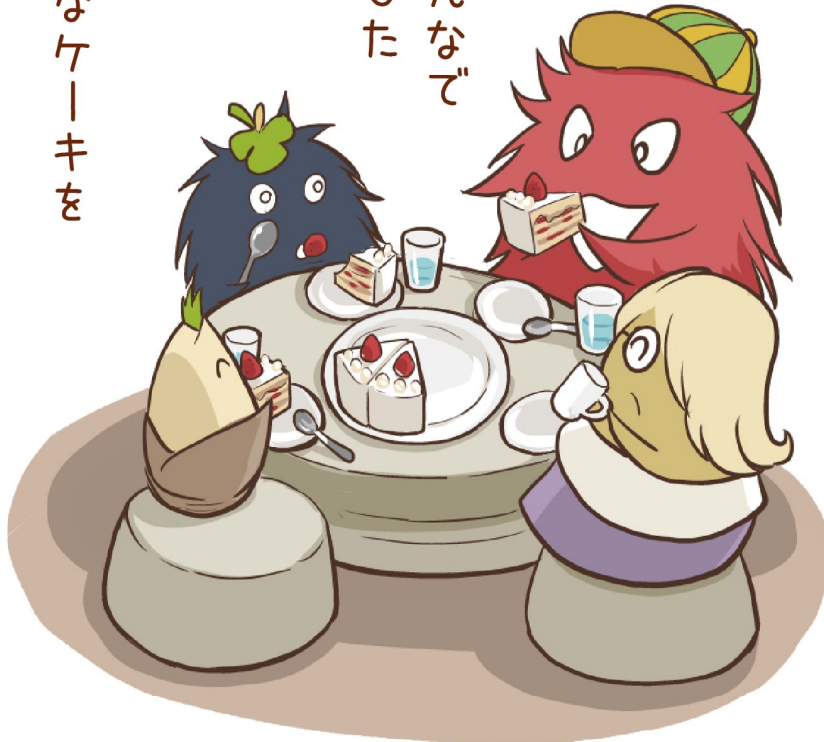
ピタは怒られると思い
ドキドキしました
おばあさんは少しも怒らず
ニコニコしながら
ジョーと一緒にかたづけをしています

いっぱい散らかすと
怒られるものだと思っていたから
ピタは少し不思議な気持ちでした



かたづけたあとみんなで
パーティーをしました

ジョーはだいすきなケーキを
いくつもいくつも
食べていました



その夜ピタは
きれいな星空を
眺めていました

そこにおばあさんが来ました

ピタはおばあさんに
「ジョーは少し変わっていますね」
と言いました

おばあさんは少し笑って
「そうねそれがジョーの良さよ」
と言いました

おばあさんの横顔は
とてもしあわせそうでした

満天の星空は
とてもきれいで
その日のピタは
ずっと星空を眺めていました

次の朝ピタとノコは
朝ごはんをぐ馳走になり
お城に向かう準備をしていました

するとジョーは
「お友達のしるし」
と言いお気に入りのおもちやを
くれました

ピタはおもちやを大事に
リュックにしまいました

さて出発です



ピタとノコは
きれいな花や小川を見て
「オクトジーさんにも見せたかったね」
と話しながら進みました

どんどん進むと
ついに地図のお城に
たどり着きました



ピタはお城の扉をノックしました

しばらくすると

まぶしい光と共に扉が開き

あおむしのコムコムが出てきました

「あーみらぼんのピター！こっちにどうぞ」
と中へ案内してくれました

ノコは不思議なあおむしが
気になるようでじっと見ていました



奥に進むと
とてもまぶしい部屋の
扉が開きました

そして部屋の奥に
大きくてギラギラと
太陽のように輝くものがいました

そうお城の主『ティダ』です

「いらっしやい、ピタね
旅はどうだった？」
と、ティダは言いました

ピタは自分の住んでいた場所のほかに
たくさん違う世界があったこと
どこも素敵だったこと
出逢ったみんながやさしくて
とてもうれしかったこと
仲良くなったみんななどのお別れが
とてもさびしかったことを話しました



ティダはピタの話をゆっくり聞き
こう言いました

「ピタおつかれさまでした
旅はこれでおしまいです
これから沢山のことがおきるでしょう
それでもまわりへの感謝と笑顔を
忘れないでくださいね
あなたがそれを忘れたとき
そのときは今日プレゼントする
あなたの色は
すべてなくなってしまう
未来はいつも輝いていてほしいと
心からねがっています
どうか勇気と希望をもって
しあわせに生きてくださいね」

ティダはピタに「さう言うと
ピタの身体は
にじいろになりました」

そしてティダのうしろから
星のかげらを持った子どもが出てきて
星のかげらをピタの頭にのせました



するとピタの頭のつぼみが咲き
急に身体が
きれいな色になったのです
ピタは晴れておとなになりました
今までコロコロかわっていた
身体の色がついに決まったのです

「ピタおめでとう！
素敵なおとなになってね」

と言うとティダは
お城のおくへ入って行きました
ピタは自分の身体をじっと見て
少し不思議なきもちと
うれしいきもちになりました

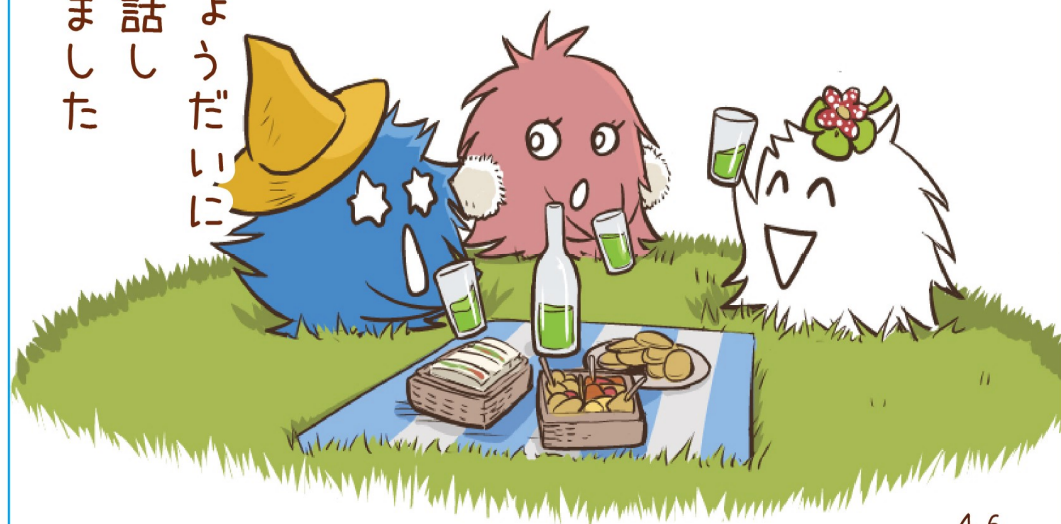


ピタはお城を出て
家族のところに帰りました

ノコはコムコムとお友達になり
ティダのお城で
暮らすことにしました



ピタは帰ってきようだいに
旅のおもいでを話し
パーティーをしました



するととつぜん強い風が吹き
ピタは空高く舞い上がりました
あらら...

またピタは旅に出るようです
今度はどんな出逢いがあるのでしょうか

あなたの傍にも
ピタがくるかもしれませんね

つづく...



長年、彫刻にいのちを吹き込んできたオクトジーさんは「思いどおりにできないものもあったがそれはそれで素晴らしかった」「すべてが思いどおりなんてつまらない」と言います。沢山の受け止め方があるかと思いますが、このシーンでは、頑張った結果であれば全て素晴らしいというメッセージを込めました。そして、この世に存在する全てのものは不完全だからこそ、おもしろく、多くの可能性をもち、愛しいものではないでしょうか？

最後の街でピタはジョーに会います。ジョーはおばあさんと暮らしています。原文ではおばあさんではなく、家族という表現でしたが、こどもに分かりやすいようにおばあさんを書き換えました。ここは、敢えてお母さんやお父さんにはしませんでした。育児は母がするもの、父がするものという概念をどうしても消したかったのです。こどもと関わる大人は親だけでなく、他にも沢山居てほしいという想いを込めました。又、血の繋がりは関係無く、色々な家族の形、愛の形があるんだよというメッセージも込めています。

ジョーはピタにお気に入りのおもちゃをくれます。そのおもちゃがなんとも不思議な形状ですね。こども拘りました。男の子はこういうのが好きな筈！女の子はこういうのが好きな筈！という概念なく、どんな遊びをしてもおかしくないんだよ。良いんだよ。というメッセージを込めるため、敢えて「なんだろう？このおもちゃ？」と思うようなおもちゃをジョーの一番のお気に入りにししました。

クライマックスのシーンでティダはピタに「未来はいつも明るくあってほしいと私は心から願っています」と言います。このシーンでは、多くの皆があなたの幸せを願っていますという想いを込めました。又、すべてのこどもの未来が明るい未来であるようにという願いも込めています。

ピタの色が決まるシーンで、今までコロコロ変わっていた身体の色とありますが、こどものうちに沢山の経験をして沢山の事を吸収して欲しいなという願いを込めました。周囲の意見に左右され、好みや流行りに左右されることも小さなうちは大事な経験ではありませんか？沢山の選択肢からいつしか自分の答えが見出だせる日が来るんですね。

ラストシーン、ピタはまた旅に出ます。読んでくれたお子さんが「ピタここにも来るかな？」なんて夢のある発言してくれたら嬉しいなと作成者達は期待しています。

ピタには素直さ、臆病さ、優しさ、強さ、柔軟さ、他にも沢山良いところがあります。ピタは特別優等生ではなく、ごくごく一般的なこどもと同じようなキャラクターです。そんなピタが冒険を通して、沢山の事を学んでいく姿を是非親子で楽しんで読んでいただきたいと思います。

参加型絵本の説明書

この本は参加型の部分が数ヶ所ございます！

- ・44ページのこどもの顔部分にお子さまの写真を貼ってください
 - ・45～47ページのピタは読者の方が好きな色を塗ってください
- この2つをご協力頂いて初めてストーリーは完成となります！

あとがき

この本を手に取り、お読みくださった皆様に心から感謝を申し上げます。

人は、自分から見えているものを全てと思いそれを普通や当たり前だと認識する事が多くあります。けれど、ほんの少しでも他の世界があるかもしれないと違う角度で目を向けてまわりを見渡せば、もっと景色が違って見えてくるかも知れません。そしてそれは、より人生を豊かにしてくれるものかも知れません。

この本には場面ごとに小さなメッセージを込めて作らせていただきました。勿論、お読みくださった皆様それぞれに感じ方、受け止め方は違うでしょうし、それでこそ本の楽しさだと思います。

ですが、この本をつくるにあたって伝えたかったメッセージはやはり伝えていけたら嬉しいと思いますこのページに残させていただきます。

まず始めに、この物語には人間が出てきません。又、この地球では話さないもの達が当たり前のように話しています。私達が日頃生きていくなかで、当たり前前に存在しているものを登場させないことで、これはこういうもの！という固定観念を捨てて物語に入り込む方がより楽しめると思ったからです。

主人公のピタは旅を通して自分の世界の『普通』に縛られていたことに気付いていきます。驚いたり、迷ったり、困ったりピタは色々な事を感じながら少しずつ大人になっていくのです。

オクトジーさんの噂についてのシーンでは、生きていくなかで耳にした噂を自分でどう考えるのか？という問題提起させていただきました。

また、不思議な味のジュースを飲んだピタはオクトジーさんに「おいしい」と嘘をつくの。多くの親が、こどもには嘘をついてはいけなさと教えますよね？でも、実際世の中では生きていくなかで優しい嘘をつかなければならない局面に立たされることもあります。

みっきー

私たち3人は初対面で一夜を共にしたミラクルな中です。
コミュ障で有名なわたしですが、とても居心地がよく、そしてその逆もあり、、、でも最終的に戻る場所（空間）がある魔法のような友です
今回の「みらぽんの大冒険」は正に私にとって大冒険でした。
初めての事だらけで失敗したり、疲れたり、笑ったり、元気をもらったり。そしてこの本の主人公ピタのように娘にも大冒険をしてもらいたいと思っています。
たみやん、かなっぺ、そして本を読んで下さった皆さまに楽しい未来くるになりますように！！ありがとうございました。

たみやん

子供達のおかげで東京、千葉、沖縄と違う場所に居る私達が出会い40歳を過ぎて真の友になれたというミラクル
そして趣味嗜好が全く違いGoing My Wayの3人が
1つの作品を作り上げたというミラクル（笑）
そして最大のミラクルは
今あなたがこの絵本冊子を手にくれている事
そのミラクルに心より感謝致します♡
いつしか沢山のミラクルが詰まったこの絵本冊子を持っていると『幸せになる』という噂が広がる未来くるが起きるんじゃないかと密かに思っているミラクルおばさんです（笑）

かなっぺ

まず初めにこの本を手にして下さった皆さまに心からお礼申し上げます。
本当にありがとうございます！
今回ストーリーを担当させていただきました。
ストーリーを作るにあたり、案外多めのオーダーがありました（笑）
オイオイ、そんなに詰め込むの？と心の中で困惑していたことは秘密ですが事実です。
でも、最後まで作ってみて、試作を読んだ皆からそれぞれバラバラな感想を貰って気付いたんです！「ああそうか、これこそ伝えたかったことなんだ」と。現代の世界では電子化がどんどん進み、スマホで検索をかければ大半の事が答えがでるんですよね。でも、こういうストーリーって全て自分の想像力から出てくる答えなんです。だから、皆が違う受け止め方なのが凄く斬新で嬉しかったです。子供だともっと多彩に受け止めてくれるのかな？なんてワクワクします！今回、性格が全くバラバラな3人で作りましたが、良いものを作りたいという気持ちは同じでそれぞれ3人が頑張った証です。
本当に嬉しく思います！関わってくれた全てのものにありがとう！

未来くる実行委員会とは…

まず読み方は(みらくる実行委員会)と読みます！

今年の2月1日はダウン症のある方や関係者にとって馴染みの深い数字が驚くほど並ぶ日です！

ダウン症候群、別名21トリソミーは21番目の染色体が通常2本のところ、少しオマケで3本ある方々の事を言います。

その為、21や3といった数字にはとても馴染み深いものがあります。

今年2021年2月1日は和暦で令和3年2月1日。

まあなんとミラクルに2121321と数字が並ぶではないか！と驚いたのがこの企画の発端です。

又、こんな時代ですが明るい未来が来るよ！という意味も含めてネーミングしました！

せっかくこんなにミラクルな数字が並ぶのだから、なにか記念に残る事がしたいよね！と企画ド素人のダウン症児の母3人が試行錯誤しました。

当初から、皆が参加できるものが良いよね！と考え、写真集等の案も有ったのですが、時間的余裕や他団体さんで同じような企画もされていたので別の事にしようと考えに考え、この度ミニ絵本の作成に至りました！

小さな生き物が旅を通して沢山の事に気付く少し不思議なストーリーです。

ストーリーの後半には、皆さまおひとりおひとりが楽しめるよう参加型の企画も折り込ませてあります。

是非、おこさまと一緒に楽しんでいただけたら嬉しいなと思います。

2021年あなたはどんな事をおもう？
記念にのこそう！



好きな写真
貼ってネ。



ピタの キャラ紹介



主役『ピタ』
みらぼんという生物だよ！
全身ふわふわの毛が生えているんだ
体重は8グラムしかないから
つよい風が吹くと
飛んじゃうこともあるんだよ

ピタのきょうだいは全部で20ぼん
ピタは21番目の末っ子なんだ

みらぼんはとても長生きなんだ
ピタは今年の誕生日で21万歳になるんだよ
21万歳になるとおとなって呼ばれるんだ

ピタは怖がりだけど優しくて
ちょっとだけがんばり屋さんなんだ

特技は逆立ちとものまね
あんまり逆立ちはかりしていると
上がどっちか分からなくなることもあるんだ

お花と星空が大好きなんだ！
いつか会えたら一緒に星空を見たいな